

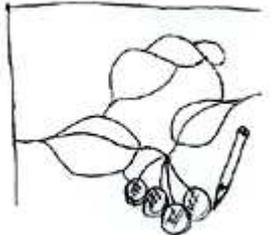
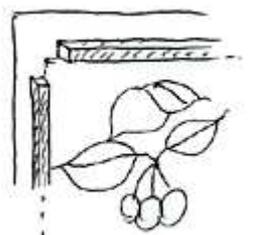
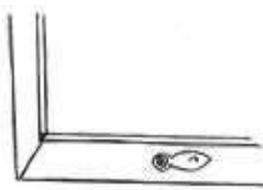
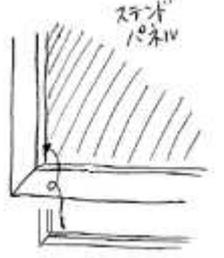
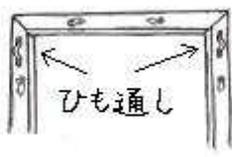
No.7キット 鳥のパネル

説明ビデオと型紙はキット詳細ページよりご覧ください。

<https://sg-mille.shop-pro.jp/>

※ガラス玉をSサイズ5個に変更いたしました。

木枠の固定方法や押し縁の形も説明ビデオの物から変わりましたので、説明書に沿って作業してください。
ご迷惑をおかけし申し訳ございません。よろしくお願いいたします。

<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> * ガラス9種 (背景ガラス・緑2種・茶・青3種・黄色・クリア柄) * ガラス玉 * 木枠・取り付け金具 <p>※ (テープは7/32"ブラックテープを使用・細かいピースに(細)ブラック少量使用)</p>			
<p>※細かいピースや狭いカーブがありますので、ルーターは直径1/4"以下のビットのご使用をお勧めいたします。</p>	<p>①木枠のパネルが収まる部分の寸法を正確に測り、その長さより5mm差し引いて、型紙の外周(点線)を修正します。 ※必ずご自身の木枠サイズをお確かめください。</p>	<p>②ガラス玉を型紙の赤い実の部分に並べ、鉛筆で輪郭線を修正します。ガラス玉と型紙に共通の番号を振っておきます。</p>	<p>③必ず型紙とぴったりの寸法でスタンドパネルを仕上げなければなりません。そのため、型紙の外周に沿って、長めの木の角材や定規などを両面テープで固定して囲いを作っておきます。</p>
<p>④型紙を切り分け(ラインは1mm切捨て)、ガラスに貼り付けてカットします。 鳥の青ガラスは自由に配色してください。</p>	<p>⑤ガラスピースにルーターをかけた段階で、型紙の囲いの中に並べてみて、納まりの悪いピースは再度ルーターで整えて、ぴったりと囲いに収まるように調整します。</p>	<p>⑥コパテープを巻き(ガラス玉も同様に巻きます)、型紙の囲いの中に並べて、ハンダ付け(点付け→本ハンダ)をしていきます。鳥の目の部分はハンダをコロッと丸く盛り付け、目の形にしてください。</p>	<p>⑦ハンダ付けの後はよく洗い、パティナー処理をして下さい。</p>
			
<p>⑧木枠の裏に固定金具を取り付けます。銀の固定金具を横2カ所・縦3カ所均等に銀のねじで留めます。</p>	<p>⑨パネルを木枠に収め、押し縁を入れて金具を留め完成です。</p>	<p>⑩必要に応じて、ひも通し金具をねじで木枠裏の横上部に留め、ひもを通します。ご自分で鎖等をご用意いただきますと、強度・デザイン性がUPすると思います。</p>	<p>窓の前に飾ると、パネルに自然光があたりとてもきれいです。</p>

(※1)点付け： 仮留めとも言います。ガラスピース同士の接点にフラックスを塗りハンダを点状に付けてピースを固定する作業。

(※2)本ハンダ： コパテープの表面全体にハンダを盛り付ける作業。フラックスをたっぷり塗るかまぼこ状にきれいに盛り付けましょう。